

# 躍動！ 地域をつなぐ

## 市民が 主役！ まちづくり協議会

地域を自分たちの力ですらに住民よきまちにしようと本格的に活動を始めたまちづくり協議会（まち協）。それぞれのまち協の活動内容や今後の展望について紹介します。

◎問い合わせ  
コミュニティ課 ☎23-7146



### まちづくり協議会が目指すもの

- まち協は、自分たちが住むまちを住みよいまちにするために、自分たちで何ができるかを考え、積極的に活動しています。そのために、次のような目標を掲げています。
- 地域の活性化
- 教育文化活動の推進
- 健康増進・地域福祉の推進
- 防災・防犯など安全・安心なまちづくり
- 地域環境整備の推進

これらの目標を達成するためには、地域内の各種団体などとの連携・支援事業の実施時期を定めた「まちづくり計画」（将来計画）を策定し、さまざまな事業に取り組んでいます。

地域みんなの力と知恵を結集し、地域資源を活用した地域づくりを進めて、さらに住みよいまちにしていきましょう！



### 五十市地区子ども音楽祭

五十市地区まち協が昨年、実施した「五十市地区子ども音楽祭」。実行委員長の河野匡陽さんに開催の経緯や成果について話を伺いました。



子ども音楽祭は、「地区内のそれぞれの学校が音楽活動をしているので、子どもたちの音楽を地域住民が気軽に聴ける機会がほしい」「できれば小・中学校や高校の発表を一度に聞きたい」というまち協内での意見を受け、昨年度から検討を進めてきました。

五十市地区まち協の青少年部会が企画し、検討を進め、各学校の音楽主任や吹奏楽部顧問の先生からも協力を受け、当日はまち協全体で役割を分担して開催しました。

都城工業高校吹奏楽部の演奏に始まり、五十市小、今町小、



平成23年10月30日開催 五十市地区子ども音楽祭

明和小の校歌斉唱、五十市中の合唱に続いてドミニコ学園音楽部のハンドベル演奏。最後に五十市中学校吹奏楽部が演奏を行い、それぞれの音楽活動を発表しました。

地域の皆さんからは、「子どもたちに元気をもらった」「一緒に歌を口ずさむことができて楽しかった」など、大変好評でした。

五十市地区まち協として初めての事業でしたが、音楽を通して地域の交流を深めることができました。この音楽祭が今後も継続され、まち協の核となる事業として育っていくことを願っています。

## 各地区まちづくり協議会の活動内容を紹介します

### 祝吉地区まちづくり協議会

防犯パトロー

ル隊の結成や夏休み子ども映画会などを行いました。また、「私の好きな祝吉地区」をテーマに子どもたちから

絵画を募集し、地区内の公共施設などで展示しました。



今後は、地区内の名所を巡る健康ウォーキング大会や早水公園のPR活動など、祝吉地区ならではの事業を予定しています。

五十市地区まちづくり協議会  
シンボルマーク入りののぼり旗を作製し、まち協のPRを行いました。そのほか、子ども音楽祭や自衛隊による東日本大震災現地派遣講話、今町グラウンドゴルフ大会など、人が触れ合う事業を実施しました。

今後は、ホテルの里づくりの企画・検討や福祉に関するマップづくりなどを計画しています。

元気なまちづくり



### 横浜市地区まちづくり協議会

横浜市マップの発行や横浜市川クリーン作戦、子ども環境体験学習を実施。また、サマーフェスティバルin横浜市を横浜市商工振興会と共催しました。

今後は、史跡などの看板設置や横浜市ガイドブックの作成・発行などを予定しています。

活動はブログで紹介しています。  
[http://blog.livedoor.jp/yokochi\\_machikyuu/](http://blog.livedoor.jp/yokochi_machikyuu/)



### 住みよいまち沖水協議会

沖水大運動会やおきみず祭り、子ども見守り隊など継続的な事業を実施。また、学校を支援する活動として、地元住民が沖水小学校郷土研究クラブの子どもたちに太郎坊慰霊碑や大島畠田遺跡の歴史について課外授業を行いました。

今後も「住みよいまち沖水」のPR活動などを含め、新たな事業に取り組む予定です。



### 庄内地区まちづくり協議会

地区のPRを図るための庄内みどころ看板の設置や中学生を対象にした郷土学習、夏の風物詩である関の尾滝ライトアップを実施。また、環境美化のため公園の維持管理を市と契約して、まち協の活動資金にしています。

今後も、地区の資源や歴史を生かした特色あるまちづくりを展開していく予定です。  
<http://www.bonchi.jp/shonai/>



### 西岳地区まちづくり協議会

男性を対象とした料理教室「よろっで食遊会」やふるりの自然を再発見するためのふるり探訪を実施したほか、観光案内板の改修を行いました。また、同じ火山を抱える島原市で開催された安中防災塾に地区内の小学生も招待されました。

今後も西岳の良さをPRし、地域の発展と活性化につながるまちづくりを目指します。



妻ヶ丘地区は、昨年5月にまち協を立ち上げました。子どもから高齢者まで楽しめるグラウンドゴルフ大会や子ども映画教室などを実施し、多くの参加者に喜んでもらいました。今後も、さまざまなイベントを計画し、皆さんに楽しんでもらえるまちづくりを進めていきたいです。



妻ヶ丘地区  
まちづくり協議会  
会長 齋藤 卓治さん



中郷地区  
まちづくり協議会  
会長 川島 博章さん

中郷地区の良さは、連帯感が強くまた絆も深く、協力が体制が整っていることです。今後は、まちづくりに対する認識を深め、住民自身が知恵を出し合い、研修を重ねながら中郷地区が一番住みやすいといわれるようなまちづくりを進めていきたいです。





# 一流選手のプレーを間近で！

今春もサッカーやソフトボールなど、たくさんチームがキャンプに訪れるほか、プロ野球のオープン戦も行われます。元日に天皇杯を制したFC東京をはじめ、J2の栃木SCもキャンプを行います。ぜひ、この機会に会場へ足を運んで、一流のプレーをご覧ください。

◎問い合わせ

商業観光課 ☎23-2615

## FC東京

1935年創立の東京ガスフットボールクラブが前身。1999年にJリーグ（J2）に加盟し、2000年にJ1昇格。2010年はJ2に降格したものの大熊清監督の下、2011年にはJ2で優勝し、1年でJ1復帰を果たした。さらに、第91回天皇杯全日本サッカー選手権大会では、京都サンガFCとの元日決勝を制し、初優勝を成し遂げる。都城キャンプは、2007年から今年で5回目。今季はランコポヴォイチ新監督を迎え、クラブ初となるアジアチャンピオンズリーグへ出場する。



©FC東京

● キャンプ期間

2月17日(金)～24日(金)

● 練習会場

高城運動公園多目的広場

● サッカークリニック

2月18日(土) 11時～13時30分

● 練習試合

2月21日(火) 13時～

対 FCソウル

2月23日(木) 13時～

対 ギラヴァンツ北九州

## 栃木SC

1953年に栃木教員サッカークラブとして発足。2008年にJリーグに加盟して2009年からJ2に参戦。2011年はリーグ10位で終える。

● キャンプ期間

2月7日(火)～13日(月)

● 練習会場

高城運動公園多目的広場

● 練習試合

2月10日(金) 13時～

対 V・ファアレン長崎

2月11日(土) 13時～

対 愛媛FC

## シオノギ製薬 女子ソフトボール部

1949年創部。日本リーグは1968年の発足時から加盟。1975年リーグ総合優勝、1997年セクシオン優勝。

● キャンプ期間

2月24日(金)～28日(火)

● 練習会場

高城運動公園野球場

2012プロ野球オープン戦

広島東洋カープ



福岡ソフトバンクホークス

● 日時 2月25日(土)

試合開始 13時

● 会場 都城運動公園野球場

● 入場料

内野自由席

大人(高校生以上)

3,000円

子ども(小・中学生)

1,800円

外野自由席

大人(高校生以上)

1,500円

子ども(小・中学生)

500円

※小学生未満は、大人券1枚につき1人は無料、2人目から子ども料金が掛かります

● 入場券販売 都城観光協会事務局、イワミツスポーツ、佐々木ス

ポーツ、野口スポーツ都城店、ローソン各店(レコード84543)、セブンイレブン各店(セブンコード014-477)

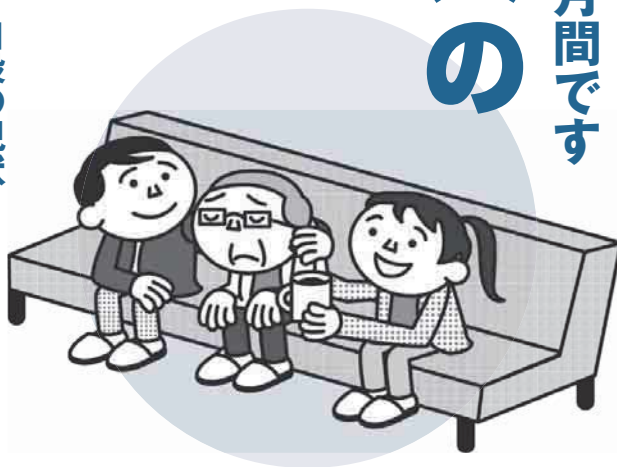
◎ 問い合わせ

都城観光協会事務局

☎23-2460

## 3月は自殺対策強化月間です

# 大切な人の 悩みにくく 気付きだ さいて



国内の自殺者数は、14年連続で3万人を超え、大きな社会問題となっています。自殺は、健康や経済問題などさまざまな要因が絡み合っている、動機となっています。しかし、自殺を考えている人は悩みを抱え込みながらも、なんらかのサインを発している場合が多く、周りの人の気付きで防げる場合もあります。大切な人の命を、あなたの気付きで守りましょう。

◎問い合わせ

福祉課 ☎23-2980



### 自殺の現状

平成22年の自殺者数は、男性2万2,283人、女性9,407人と男性の比率が高くなっています。自殺者総数は、平成10年以降、高い水準で推移していますが、増えているのは男性で、女性は大きな変動はありません。

### 3月は自殺対策強化月間

国では、自殺者数の最も多い3月を「自殺対策強化月間」と定め、悩んでいる人が支援を求めやすい環境作りなどをはじめ、自殺対策を進めています。それに合わせ、市でも悩みを抱えた人を支援するゲートキーパーを育成するなど、自殺対策を強化しています。

### 誰でもできるゲートキーパー

ゲートキーパーとは悩んでいる人に気付き、声を掛け、話を聞いて、必要な支援につなげる人のことで、特に資格を持つ人のことではありません。

悩みを抱えた人は「一人に悩みを言えない」「どこに相談に行ったらよいか分からない」「どのように解決したらよいか分からない」などの状況に陥る場合があります。こうした人たちを支援するためには、周囲の人がゲートキーパーとして活動することが必要です。

### ゲートキーパーの具体的な役割は

**気付き** 家族や仲間の変化に気付き、声を掛けましょう

**傾聴** 本人の気持ちを尊重し、耳を傾けましょう

**つなぎ** 早めに専門家に相談するよう促しましょう

**見守り** 身近に寄り添いながら温かく見守りましょう

地域や職場、学校、ボランティア、専門家など、それぞれの立場の人たちがゲートキーパーになって自殺を防ぎましょう。

### ゲートキーパー養成研修会(無料)

年齢や資格などは問いません。誰でも参加できますので、ぜひ申し込みください。

●日時 3月4日(日)、25日(日)

13時30分～15時30分

●場所 中央公民館

●申込期限 2月29日(水)

●申し込み・問い合わせ

福祉課 ☎23-2980

## 一人で悩まずに 早めの相談を

### 〈電話相談窓口〉

●**こころの電話**

(県精神保健福祉センター内)

月～金曜日 9時～19時

☎0985-32-5566

●**宮崎自殺防止センター**

水・金・日曜日 20時～23時

☎0985-77-9090

●**ライフネット宮崎**

月・火・木・土曜日

19時～23時

☎0985-28-2555

### 〈相談機関〉

●**都城保健所** ☎23-4504

こころの健康相談

(精神科医が相談に応じます)

毎月第3木曜日

13時30分～16時 ※要予約

※保健師による相談は、随時受け付けています

●**福祉課** ☎23-2980

●**各総合支所健康福祉課**